

関係各位

令和4年5月吉日
発酵・微生物及び酵素利用研究会
会長 新井 博文

令和4年度 第1回発酵・微生物及び酵素利用研究会のお知らせ

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本会活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、令和4年度 第1回発酵・微生物及び酵素利用研究会を下記の通り開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。ご興味のある企業様、学生さんの参加も広く歓迎いたしますので、お誘い合わせの上ご検討いただければ幸いです。

記

日時 令和4年6月13日（月）16:30～17:30

於 北見工業大学 A-106 講義室 （Webexによるオンラインハイブリッド開催を予定）

次第

1. 会長挨拶
2. 話題提供

① 東京農業大学生物産業学部 教授 中澤 洋三 氏

「パン酵母の発酵モデル試験により生成する特徴香気の変化」

ガラクトースを唯一の炭素源にすると、酢酸イソアミル（バナナ様香気）、カプロン酸エチル（リンド様香気）、カプリル酸エチル（パイナップル様香気）、カプリン酸エチル（ブランデー様香気）の吟醸香が顕著に醸しだされた。

② 種を育てる研究所 代表 日向 優 氏

「地域の薬用植物やハーブ類を活用した新たな事業」

種を育てる研究所（タネラボ）は、十勝の陸別町で2021年2月に誕生しました。薬用植物やハーブ類を自ら栽培し、それを活用した商品開発を行っています。現在取り組んでいる事業内容や今後の展開についてお話しします。

3. 総合討論
4. 事務連絡、閉会

以上

発酵・微生物及び酵素利用研究会 事務局：
公益財団法人オホーツク財団 オホーツク圏地域食品加工技術センター
電話：0157-36-0680 FAX：0157-36-0686 e-mail：info@ohotoku.or.jp（担当：住佐）